

SONY

直流電源装置

EPSシリーズ

オープン価格

〈型式認定番号 16A8001〉

災害に強い非常電源が登場 リチウムイオン電池で初めて消防認定を取得。*



●オーブン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください。

* 電気設備業界において。2016年8月時点、ソニー調べ。

直流電源装置

消防法における非常電源、建築基準法における予備電源、電気設備技術基準に定められた保安用電源としてご活用いただけます。



地下・地上階で
大丈夫?!



リチウムイオン非常電源

屋上・上層階設置で
リスク回避

小型・軽量・長寿命

らくらく
上層階設置



建築構造負荷もコストも軽減

- 軽量低重心だから耐震クラスS設計が楽にできる
- 地下排水設備や建物構造対策コストを低減
- 完成品を台車で搬入可。重機などの搬入施工コストを低減
- 既築更新なら建物負荷軽減で耐震性向上



従来型の非常電源

リチウムイオン非常電源

■局部震度法による建築設備機器の設計用標準震度(Ks)

機器の設置階	建築設備機器の耐震クラス			適用階の区分
	耐震クラスS	耐震クラスA	耐震クラスB	
上層階、屋上及び塔屋	2.0	1.5	1	塔屋 上層階 中間階 1階 地階
中間層	1.5	1	0.6	
地階及び1階	1.0(1.5)	0.6(1.0)	0.4(0.6)	

()内の値は、地階及び1階(地表)に設置する水槽の場合に適用する。

■リチウムイオン非常電源と従来型非常電源*1比較

リチウムイオン非常電源	EPS-04040	EPS-04080	EPS-08160
外形寸法(幅×奥行×高さ、mm)	700×760×1,650	700×760×1,650	1,200×760×1,750
床面積	0.53m ²	0.53m ²	0.91m ²
質量	約300kg	約360kg	約680kg
比較	比較	比較	
従来型非常電源(鉛電池仕様)*1	MSE-50使用	MSE-100使用	MSE-200使用
外形寸法(幅×奥行×高さ、mm)	1,300×800×1,900	1,600×800×1,900	2,300×800×1,900
床面積	1.04m ²	1.28m ²	1.84m ²
質量	約820kg	約1,095kg	約1,600kg

鉛電池仕様に
くらべて、
サイズと重量が
半分以下！

*1 弊社が鉛電池仕様にて設計した場合の想定値。

省エネ&ゼロエネ電源設備は、リチウムイオン電池

ソニー製「オリビン型リン酸鉄リチウムイオン電池」が実現します。

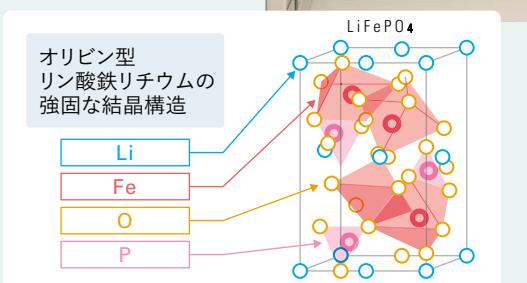


長寿命リチウムイオン電池

フルテリオン『**FORTELION**』^{*2}は、正極材にオリビン型リン酸鉄を採用した、長寿命と高い安全性を持つリチウムイオン二次電池です。オリビン型リン酸鉄リチウムは、結晶構造が安定しており壊れにくく、万一のときでも安全で、電池の機能を長期間維持することができます。

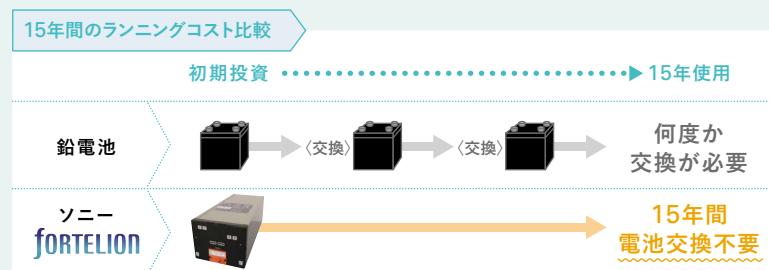
forTELION

*2 『**FORTELION**』は、ソニー株式会社の商標です。音楽用語のff(フォルテシモ:fortissimo)には「力強い」という意味があり、これにリチウムイオン電池Lithium-ion Batteryを組み合わせ、力強い電池を意味しています。



ライフサイクルコストで比較すれば断然お得！

期待寿命は20年。10年後においても初期容量の90%以上の電池容量が期待できます。保守率を80%とした場合は、15年間電池交換が不要。蓄電モジュールに安心10年容量保証をつけました。^{*3}



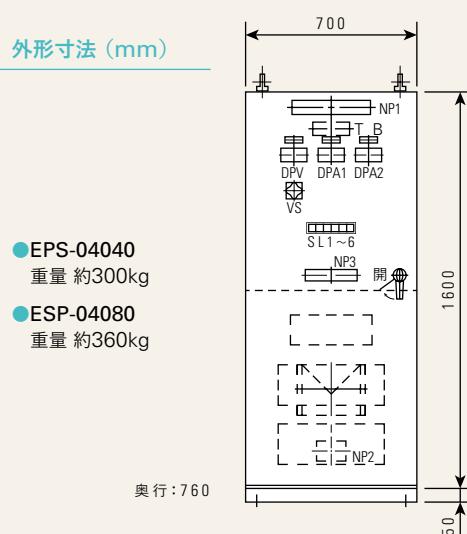
*3 弊社規程の使用条件下における保証になります。

省エネ化に貢献！

リチウムイオン電池出力がフラットで安定しているため、負荷電圧補償装置(SID)を削減できます。また鉛電池に比べ自己放電をほとんどしないため、省エネ化が可能です。



外形寸法 (mm)



●EPS-04040
重量 約300kg

●ESP-04080
重量 約360kg

構成図

●EPS-04040

系統
● 単相機 60A
● 三相機 40A
● 整流器

● 電圧仕様
- DC108V~112V (フロート充電)
- DC102~90V (放電時:停電)

● リチウムイオン電池

● 直接負荷

● 電圧補償負荷

● 非常用照明等

-----:オプション

■主な仕様

〈型式末尾〉 S:単相入力モデル、T:三相入力モデルになります。

型 式	EPS-04040BS EPS-04040BT	EPS-04080BS EPS-04080BT	EPS-04160BS EPS-04160BT	EPS-08160BS EPS-08160BT		
消防庁登録機関 一般社団法人 日本電気協会 型式認定番号 16A8001						
直 流 電 源 容 量	4kVA		8kVA			
定 格 蓄 電 池 容 量 (1時間率)	40Ah		80Ah			
入 力 電 壓	単相2線式／三相3線式 AC200V 50 / 60Hz					
定 格 出 力 電 壓	DC111.9V±2.5% (浮動充電) ※電圧調整可能(±3%)					
電 源 定 格 電 流	40A			80A		
空 冷 方 式	自然空冷					
効 率	単相機:88%、三相機:90%					
出 力 ブ レ カ ー / 数	10AT,15AT,20AT,30AT,50AT / 最大6出力*		10AT,15AT,20AT,30AT,50AT / 最大8出力*			
設 置 条 件	屋内					
塗 装 色	5Y7/1半ツヤ					
外 形 尺 法 (幅 × 奥 行 × 高 さ)	700×760×1,650mm		1,200×760×1,750 mm			
質 量	約300kg	約360kg	約670kg	約680kg		
環 境 温 度	-5~40°C					
オ プ シ ョ ン	・SID(15A, 30A, 60A) ・多出力対応盤 ・天笠 ・屋外キューピックル					

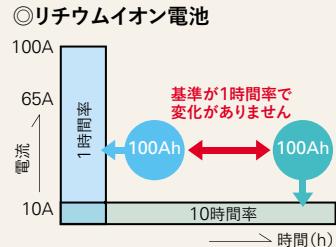
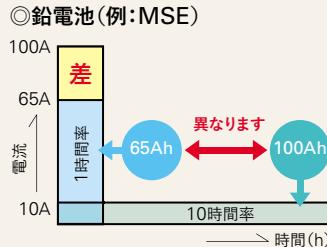
* 出力ブレーカーの容量と数を選択できます。最大出力数を超える場合は、オプションの多出力対応盤にて対応できます。
※ 電源容量/電池容量など、更に大きなものが必要な場合は、別途営業にご相談ください。

参考情報: 鉛電池容量比較

型 式	MSE-50	MSE-100	MSE-200
鉛電池容量(1時間率)	32.5Ah	65Ah	130Ah

※リチウムイオン電池と鉛電池の放電容量差について

一般的な鉛蓄電池(MSE)は10時間率と1時間率で容量に差がありますが、リチウムイオン電池は10時間率と1時間率で容量差はほとんどありません。非常電源のように短時間で放電する場合でも、定格容量分をフルに活用することができ、電池導入コストを削減できます。



⚠ 安全に関する注意

商品を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

本システムをお取り扱いの際は、取扱説明書をよく読み、以下の注意事項を必ずお守りください。本システムの誤ったご使用は、本システムの故障、発熱、発火、感電およびケガの原因となります。

移動・設置時の注意 ●本システムを設置される場合には、必ず、床に固定してください。リフターなどの専用器具以外で持ち上げないでください。一時に専用器具以外で持ち上げる場合には、手足をはさまないようにご注意ください。●本システムの接続には電気工事が必要です。販売店または電気工事店にご依頼ください。●本システムを移動される場合には、接続されているケーブルなどを全て外した状態で移動してください。●輸送および長期保管の場合には、必ず取扱説明書にしたがって行ってください。●本システムは空輸での輸送はできません。陸送または船舶により、輸送をしてください。●本システムはゆっくり移動させて下さい。●屋内タイプの製品は、屋外では使用しないでください。●平らな場所において、ご使用ください。●次のような環境での使用、保管はしないで下さい。適切な設置環境から外れた、高温、低温、多湿となる場所、油煙やはごりの多い場所、雨、水がかかる場所。粉塵、腐食性ガス、塩分、可燃性ガスがある場所。火花振動、衝撃が発生する場所。ストーブなどの熱源の近傍や直射日光が当たる場所。●周囲を換気しシステムの吸排気口はふさがないでください。●本体の上に乗せたり、ものを載せたりしないでください。●本システムを逆さま、横倒して使用しないでください。

使用上の注意 ●全安ビン、クリップなど、金属類を端子に接触させないでください。●異物を本システムの中に入れないでください。●定格電圧、電流を超えた電源に接続しないでください。●定格電圧、電流を超えた装置を接続しないでください。●医療機器には直接接続しないでください。別途、アイソレーショントランジスタや医療UPSが必要になります。●強い衝撃を与えたたり、転倒させないでください。●分解、改造をしないでください。●出力をショートさせたり、AC入力とAC出力を接続しないでください。●アラームが表示されたら使用を中止し弊社サービスにご連絡ください。●点検・メンテナンス上の注意

●本システムは法(消防法など)で規定されている期間ごとに定期的な点検を行ってください。●水洗いしないでください。●濡れた手で触らないでください。●本システムに使用されているリチウムイオン二次電池は、リサイクルすることができます。本システムを廃棄する場合は、弊社サービス窓口にお問い合わせください。●カタログ上の注意

●仕様および外観は改良のため予告無く変更することがあります。あらかじめご了承ください。●カタログと実際の色とは印刷の関係で多少異なる場合があります。商標について

●SONY、fORTELIONはソニー株式会社の商標です。●本カタログに記載されている社名および商品名は各社の登録商標、商標および商品です。なお、本文中ではTM、®マークは明記していません。

ソニーウェブサイト



sony.jp/pro/

本カタログは環境に配慮した植物油インキを使用

※特定市場向け商品などソニーウェブサイトに掲載していない商品もあります

ソニー株式会社

ソニービジネスソリューション株式会社 / 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1
URL http://www.sonybsc.com

商品およびソリューションに関するお問い合わせは

業務用商品相談窓口

フリーダイヤル ☎ 0120-788-333

●携帯電話・PHS・一部のIP電話からは 050-3754-9550

●FAX 0120-884-707

●受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝日、および弊社休業日は除く)

2016.9

カタログ記載内容 2016年9月現在